

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 4 月 11 日 (2013.4.11)

【公開番号】特開 2012-27877 (P2012-27877A)
 【公開日】平成 24 年 2 月 9 日 (2012.2.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-006
 【出願番号】特願 2010-168981 (P2010-168981)
 【国際特許分類】

G 0 7 C 13/00 (2006.01)

G 0 6 T 5/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 C 13/00 B

G 0 6 T 5/30 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 2 月 22 日 (2013.2.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

本発明に係る投票用紙の読取装置は、投票用紙が搬送される搬送路と、搬送路に対向して配置された撮像手段と、撮像手段に接続された情報処理手段とを備え、撮像手段は、投票用紙が搬送路を搬送される際に、投票用紙の面を表す画像情報を生成し、情報処理手段は、学習モードにおいて、他事記載を含まない投票用紙の面を表す画像情報中の着色を表す着色ドットを膨張させてマスク領域を決定し、情報処理手段は、判定モードにおいて、画像情報中のマスク領域以外における着色ドットを膨張させて膨張線を決定し、膨張線が閉じた環を形成するか否かを判定する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

投票用紙が搬送される搬送路と、
 前記搬送路に対向して配置された撮像手段と、
 前記撮像手段に接続された情報処理手段と
 を備え、
 前記撮像手段は、前記投票用紙が前記搬送路を搬送される際に、前記投票用紙の面を表す画像情報を生成し、
 前記情報処理手段は、学習モードにおいて、他事記載を含まない前記投票用紙の面を表す前記画像情報中の着色を表す着色ドットを膨張させてマスク領域を決定し、
前記情報処理手段は、判定モードにおいて、前記画像情報中の前記マスク領域以外における着色ドットを膨張させて膨張線を決定し、前記膨張線が閉じた環を形成するか否かを判定する
 投票用紙の読取装置。

【請求項 2】

前記学習モードにおける前記着色ドットの前記膨張は、前記着色ドットの周囲に位置するドットを前記マスク領域の一部とすることにより行われ、

前記判定モードにおける前記着色ドットの前記膨張は、前記着色ドットの周囲に位置するドットを前記膨張線の一部とすることにより行われる、請求項 1 に記載の投票用紙の読取装置。

【請求項 3】

前記着色ドットの周囲に位置するドットは、前記着色ドットから所定の範囲内に位置するドットである、請求項 1 に投票用紙の読取装置。

【請求項 4】

前記着色ドットは、前記投票用紙への印刷または筆記用具による書込みを表すドットである、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に投票用紙の読取装置。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の投票用紙の読取装置を用いた投票用紙の読取方法

。